

2020年6月30日

各位

株式会社 みちのく銀行

「令和元年台風及び新型コロナウイルス等被害東日本広域復興支援ファンド」  
への出資について

新型コロナウイルス感染症により影響を受けている皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

みちのく銀行（頭取 藤澤 貴之）は、「令和元年台風及び新型コロナウイルス等被害東日本広域復興支援投資事業有限責任組合（通称：東日本広域復興支援ファンド）」に1億円出資することを決定いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

当行は、災害や新型コロナウイルス感染症等により経済影響を受けている事業者の皆さまに対して、本ファンドへの出資を通じ、早期の再成長・再生を後押しし、事業者の皆さまおよび地域経済の復興支援に一層取り組んでまいります。

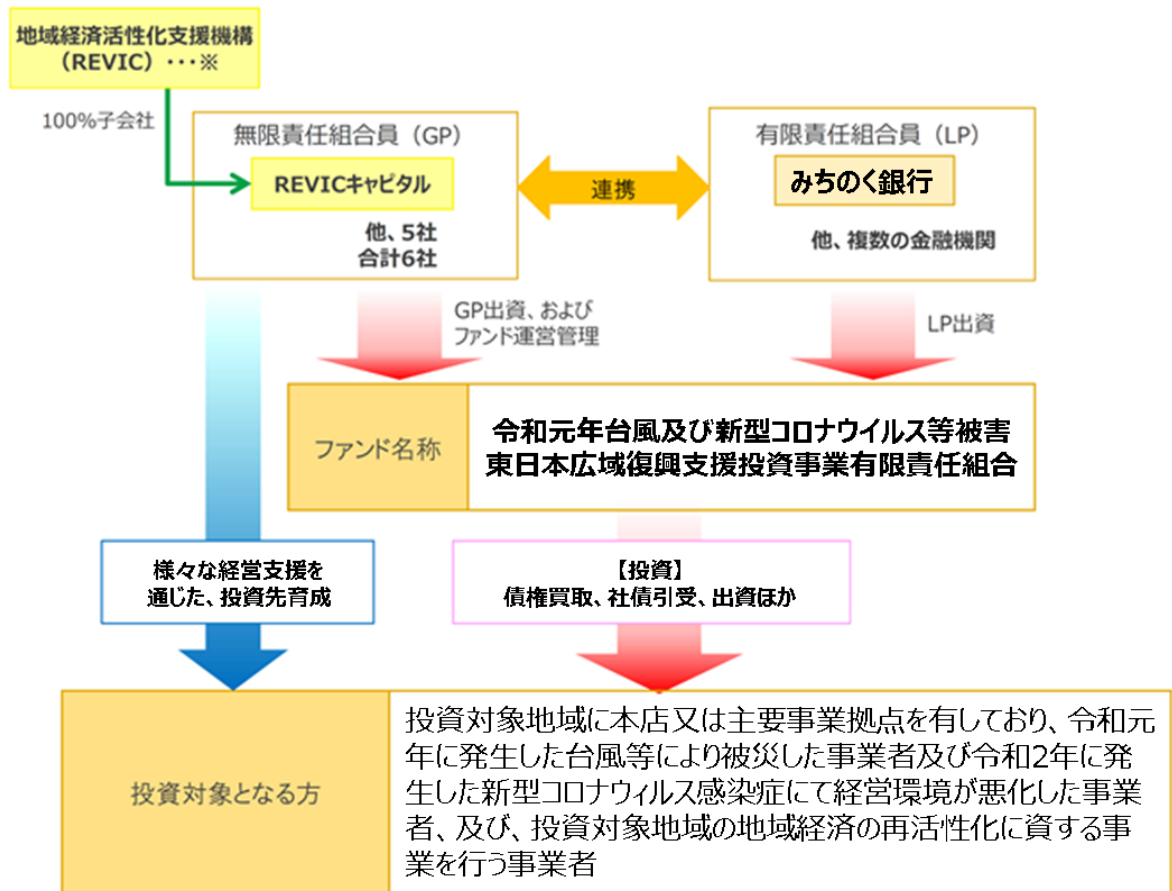
記

1. ファンドの概要について

名 称	令和元年台風及び新型コロナウイルス等被害東日本広域復興支援投資事業有限責任組合（※）
組合設立日	2020年1月31日
組合員構成	みちのく銀行、REVICキャピタル株式会社、地域金融機関など
投資対象	東日本全域に本店または主要事業拠点を有する、台風等災害により被災された事業者及び同地域の災害復興に資する事業者、並びに新型コロナウイルス感染症の影響により経営環境が悪化した事業者
投資手法	株式出資、社債引受、債権買取、金銭の貸付等

（※）2020年1月、「令和元年台風等被害広域復興支援投資事業有限責任組合」として、被災地域の事業者支援を目的に設立。今般、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により影響を受けた事業者支援を目的に加え、合わせて名称変更したもの。

## 2. スキーム概要について



(※) 地域経済活性化支援機構…略称 R E V I C。株式会社地域経済活性化支援機構法に基づき設立された、中小企業等の事業再生支援及び地域の活性化支援を行う機関

以上